

豊後大野市立千歳小学校5年生のみなさんより

私たちのためにおおいた和牛のことを教えてくれてありがとうございました。牛たちの命をいただいているのでおいしく、たくさん食べようと思いました。そして子牛を産むのは大変なんだなあと思いました。

今日は私たちのために牛のことを教えてくれてありがとうございます。これからは牛のことをひろめて「また食べたい」とみんながいえるようにしたいです。

おおいた和牛が出来るまでを聞いておおいた和牛をもっとたくさん知って、もっと感謝しておおいた和牛を食べたいなと思いました。いそがしい中、私たちに牛の話をしてくださりありがとうございました。

おおいた和牛のことを教えていただき、ありがとうございました。講師の方のお話と、ビデオを見て、牛を育てることは、大変なんだなあと思いました。ほんとうにありがとうございました。

おおいた和牛のことをくわしく知れてよかったです。牛の命をいただくのはかなしいけど、そのおおいた和牛を続けたら、大分県で有名なおおいた和牛になると思いました。どうもありがとうございました。

おおいた和牛を食べてみて、「いつものお肉よりやわらかいな」と思いました。初めて食べてみて「また食べたい」そんなことを家でもいってしまうぐらいおいしかったです。育ててくれる人、みんなに感謝します。

おおいた和牛が大好きです。だけど命は大切なので感謝の気持ちをこめて食べます。生産者の方々いつも気持ちをこめて育ててくれて、ありがとうございます。

牛のことを、いろいろ教えてくれてありがとうございました。これから牛のお肉を感謝して食べていきます。あと、エサを、牛にあげる量は、いっぱいあげて、それからだんだん大きくなるのがわかりました。

わざわざきてくださってありがとうございました。牛さんが死ぬということは悲しいことだけど、牛さんの命をむだにしないよう、残さないようにしたい

とおもいました。

毎日、私たちのためにいっしょうけん命はたらいてくださってありがとうございます。これからぼくたちは、おおいた和牛やいろいろな肉に感謝して食べたいと思います。

子牛を産む時がとても大変なんだな—と思いました。理由は、子牛を母牛から取る時に、力がいっぱいいるから、とても大変なんだと思いました。これからは、牛の命をもらっているから心をこめて食べようと思いました。

牛の命をもらっているから大切に食べたいと思いました。子牛をうむ時、失敗すると思っていたので、子牛をうむ時は大変なんだなあと思いました。これからはもっとおいしくお肉を食べたいと思います。

お肉をいっしょうけんめいに作っているし、お肉は命もいただいているし、お肉を作る人は、おいしく食べてもらいたいという気持ちがあるので、私は、お肉などを好ききらいしないで食べようと思いました。

いろいろ教えてもらって、牛のことを学べて、牛を育てている方々の気持ちや苦勞がわかりました。給食ではお肉を食べるのが、牛がかわいそうでちょっといやだったけど、おいしかったです。

牛の生産も大変で、牛一頭を育てるのも大変な金額にもなるのに、生産者の方々は、日々大変なんだと思いました。おおいた和牛も、やわらかくて、食べやすく、とてもおいしかったです。

ぼくたちのためにおおいた和牛を食べさせてくれてありがとうございます。おおいた和牛は、すごくあぶらがのっけていて、おいしかったです。ぼくは、食べることは、命をいただくので味わって食べました。

牛の命を大切にしておいしくいただきたいです。それと牛のおせわや、牛のごはんなど牛の農家の方は大変なんだとじっかんしました。教えてくださってありがとうございました。

豊後大野市立千歳小学校5年生のみなさん、ありがとうございました。